

Contents

● スポーツにかかわる仕事 4

Works
1 スポーツマネージャー 6

Works
2 アスレティックトレーナー 10

Works
3 スポーツデータアナリスト 14

Works
4 スポーツ通訳者 16

Works
5 スポーツ栄養士 18

みんなのギモン

コラム
あこがれのスポーツ
その裏側にある仕事って? 22

Works
6 スポーツカメラマン 24

Works
7 コレオグラファー 28

Works
8 スポーツ用品開発者 32

ほかにもあるよこんな仕事 36

Works
9 キャディ Works
10 スポーツドクター

Works
11 スポーツイベント企画者

はじめに

スポーツは、見るのもするのも楽しいものですね。

そのスポーツの世界を支えているのは、選手だけでは
ありません。試合を企画して運営する人、勝つための情
報を集める人、道具をつくる人、選手のからだをケアす
る人、食事を通して健康を支える人など、たくさんの人
たちの力で成り立っています。

こうした人たちは、表に出ることは少ないかもしれませ
んが、それぞれが身につけてきた専門の力でスポーツを
支えています。そういったさまざまな仕事にまで目を向け
ると、スポーツの見方がとても広がると思います。

この本では、そんな“支える側”としてスポーツにかか
わる仕事をしょうかいしていきます。「こんな仕事があるん
だ!」と、ページをめくるたびに、新しい発見があるでしょ
う。読めばきっと、スポーツとのかかわり方がもっと広がっ
ていくはずです。

パーソルホールディングス株式会社
“はたらく”を考えるワークショップ 推進チーム

スポーツに

かかわる仕事



スポーツの仕事は 選手だけではない

スポーツにかかわる仕事は、選手だけではなくありません。試合がうまくいくように準備したり、選手に勇気や元気を届けたりと、見えないところで支える人たちが働いています。

サッカーや野球、バレーボール、バスケットボールなどで活躍する選手を見て、「自分もそうになりたい」と夢を持つ人も多いでしょう。

一方で、「スポーツは好きだけど、運動が苦手だから」「見ているほうがいい」と思っている人もいます。



どういう人が働いているの？

スポーツにかかわる人の多くは、「スポーツが大好き」「人を元気にしたい」「感動を届けたい」という気持ちを持っています。選手やチームを支えるために努力や工夫を重ね、多少失敗してもあきらめません。

自分の仕事でだれかの夢につながり、スポーツを楽しむ人たちの笑顔にすることがうれしいからです。



スポーツにかかわる仕事

代表的なものは

アスレティックトレーナー

管理栄養士

道具・用品開発者

コレオグラファー

データアナリスト

スポーツ通訳者

スポーツドクター

スポーツイベント企画者

スポーツマネージャー

など、ほかにもあります。





選手の能力をより高めて

勝利へのたしかな道すじをつくる

選手の「心」と「からだ」を支え 目標に向かってチームをつくる

スポーツマネージャーの仕事は、選手が安心して競技に集中し、よい結果を出せる環境をつくることです。そのために、コーチやトレーナー、カウンセラーなどの専門家をまとめて、チーム全体の目標を決めます。

練習計画や大会参加の調整、選手のメンタルケアなどを行い、選手一人ひとりが能力を最大限に発揮できるように支えています。

競技場の外で選手を支えるのも マネージャーの大切な仕事

スポーツマネージャーには、競技場の外にもたくさんの仕事があります。

SNSで選手の活動を伝えたり、記者会見を開いて選手のことを知ってもらい、応援してくれる人を増やしたりします。また、選手の生活やお金のことまで気を配ります。競技場の外でもいろいろな面でサポートするのがスポーツマネージャーの仕事です。

おしごとデータ

仕事時間 仕事内容に合わせて、それぞれが働く時間を調整することが多いです。

必要な資格 スポーツの種類によって協会のエージェント資格が必要です。

世界で活躍する トップアスリートを チームでサポート！

アスリートを支えるチームには、「からだ(体力)」をととのえるトレーナー、「技(技術)」を教えるコーチ、「心(気持ち)」をケアするカウンセラーがいます。選手の家族やスポーツマネージャーもいます。みんなが協力して、選手が安心して試合に取り組めるようにしています。



競技場の内と外で選手を支えて チームをまとめる

スポーツマネージャーは、競技中だけでなく、競技の前後やその合間などでも活躍します。



● 講演会などイベントを開催する

担当選手の講演会やイベントを開催して、ファンとのコミュニケーションを積極的に行います。



● チーム内の情報を集める

コーチ、トレーナー、カウンセラーなど、サポートチームの情報をまとめて、選手の健康管理や試合の準備をととのえます。



● 練習や試合の日程や 宿泊先などを決める

担当選手の試合スケジュールや、それにとともなう移動の手配、宿泊、遠征先でのトレーニング環境を表にまとめて管理します。

コミュニケーションが仕事の第一歩



スポーツマネジャーの仕事は、選手やチームを支える人たちとのコミュニケーションから始まります。
相手の話をしっかり聞いて、信頼関係をつくるのが大切です。



競技にかかわる、さまざまな人たちとの対話はとても大切。特に海外では英会話力が重要になります。



現地の人々とのコミュニケーションからさまざまな情報を収集します。



スポーツマネジャーになるには？

世界中の選手やスタッフとのやり取りには、英語が欠かせません。
実際に役立つ知識やスキルを身につけましょう。

✓ スポーツマネジメント学科で学ぶ

最近は、大学などでスポーツマネジメントを学べる学部もあるので、学校の専門コースで学ぶことができます。ただし、かならずしも専門のコースを卒業する必要はありません。



✓ 英会話力を身につける

海外で活躍する選手ほど、現地の競技団体などとの交渉が必要になります。海外では自分の考えをしっかりと伝えることが大切なので、英会話力は、日常会話以上にあるといいでしょう。

スポーツマネジャーが活躍できる主な就職先

- スポーツエージェント関連の会社
- プロスポーツチーム
- フリーランス など

教えて！



66 スポーツマネジャーさん 99

この仕事
14年目

スポーツが生み出す感動を、
アスリートのすぐ近くで
支える仕事です。



IMG JAPAN ゴルフディビジョン
高橋 恒太郎さん (46さい)

Q 仕事で大変なのは？

選手の調子がよくないときは、まず選手に寄りそいながら何が必要かをよく考え、次の試合や練習に向けてサポートします。専門的な競技のアドバイスはむずかしいですが、求められていることや確認しなくてはいけないことは、選手にいてねいに伝えるよう努力します。また、新しいスポンサーを見つければ、選手の成績が大きくかわってくるので、大変ではありますが、やりがいがあります。(高橋さん)

Q どんなときにやりがいを感じるの？

もちろん選手が勝利したときです！ 思わずガッツポーズが出ますし、サポートメンバーと共に喜びを分かち合うときは最高の気分です。だれにもできない、オンリーワンの仕事をしていると実感できる瞬間ですね。(北原さん)



サポートする仲間
との信頼関係も、
とても大切です。

この仕事
15年目

アスリートが
世界を目指すように、
マネージャーも世界を
目指すことができます！



IMG JAPAN テニスディビジョン
北原 大輔さん (51さい)

Q 仕事で大切にしていることは？

わたしたちは、選手がやりたいことを先回して考え、できる提案や選択肢を示すようにしています。

選手のまわりには、家族やスタッフ、スポンサー、メディアなど多くの関係者がいます。選手を中心に考えながらも、周囲の人たちにも気を配り、みんなが納得できるように動くことが、選手の目標に近づくために大切だと信じています。(高橋さん)

Q これからの夢は？

国枝選手(元プロ車いすテニス選手)のように世界で勝てる、優勝できる力を持った選手と出会うことです。特に若い選手たちをしっかりとマネジメントして、世界の舞台へ送り出したいですね。(北原さん)



世界中のスポーツ大会
のIDカード。それぞ
れに思い出があります。